

ココロがある。コタエがある。



西日本シティ銀行本店

PROFILE

(平成19年3月31日現在)

商号	株式会社 西日本シティ銀行
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目1番1号
資本金	857億45百万円
店舗数	210か店
従業員数	4,216名
総資産	6兆6,143億円
預金・譲渡性預金残高	5兆8,059億円
貸出金残高	4兆5,510億円



シンボルマークには、西日本シティ銀行がお客さま・株主・社会とともに成長し、喜びをわかちあい、地域に根ざした花を咲かせていくという願いを込めました。上部の花びらはそれぞれがステークホルダー（個人や法人のお客さま、株主、地域社会、行員など）を表し、下部の人間像はそれらを力強く支えていく西日本シティ銀行の姿勢と喜びを表現しています。また、全体をユニークで独自性の高いフリーハンドで図案化し、躍動感や人間的優しさを表現しています。コーポレートカラーは、あたたかい人間性や輝く太陽を表すオレンジと、洗練性や先進性を感じさせるブルーの2色を使用しています。



ごあいさつ

皆さまには、平素より西日本シティ銀行をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

このたび、当行の経営方針や業務内容、最近の業績、地域貢献への取組状況等をまとめた平成18年度ディスクロージャー誌を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

当期の国内経済は企業収益の改善を背景として、国内民間需要に支えられた景気は堅調に推移しました。また、7月のゼロ金利政策の解除、本年2月の政策金利の引き上げなど金融面での新たな展開がみられました。

金融機関においては、主要行のリテールマーケット戦略の積極的展開や地域金融機関の県境を越えた再編に加え、本年10月に予定される郵政民営化への本格的な移行など競争環境は今後さらに激しさを増すものと予想されます。

このような金融経済環境のなかで、当行は皆さまのご支援の下、役職員一致協力して経営内容の充実と業績の向上に努めてまいりました結果、過去の最高益を計上することができました。

今後も、中期経営計画「アクティブNCB」に掲げた具体的取組策の実践により、一段の経営合理化と競争力・収益力の強化に努め、円滑な資金供給や質の高い金融サービスの提供を通じて、地域経済の発展に貢献し、お客さま、株主の皆さまから高く評価される地域金融機関を目指してまいります。

今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年7月

取締役頭取 **久保田勇夫**

目次

経営方針

経営理念	3
中期経営計画「アクティブNCB」	4
コーポレート・ガバナンス	6
法令等遵守態勢	8
リスク管理の体制	11

平成18年度業績ハイライト

損益の状況	14
自己資本比率の状況	14
不良債権の状況	15

地域の皆さまとともに —CSRへの取り組み—

貸出金の状況	16
預金・預り資産の状況	17
決済サービスの状況	17
資産形成のサポート	17
個人のお客さまの利便性向上への取り組み	18
中小企業の皆さまの利便性向上への取り組み	20
地域経済活性化への取り組み	21
お客さまの満足度向上に向けた取り組みについて	23
社会・文化貢献活動	24
トピックス	25

業務・サービスのご案内

主要な業務内容	26
主な商品・サービスのご案内	27

組織・ネットワーク

役員	38
組織	39
店舗のご案内	40
沿革	48

資料編	49
連結ベース	52
単体ベース	92
開示項目一覧	141

- 本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
- 計数につきましては原則として単位未満を切り捨てて表示しております。